

7月7日、吉良中学校にて「自転車交通安全教室」開催 スタントマンが交通事故の場면을再現、 恐怖の場面目の当たりに 事故の怖さ・交通安全の大切さ伝える

JA西三河とJA共済連、西尾警察署は7月7日、西尾市立吉良中学校で「自転車交通安全教室」を開催します。当日は、スタントマンが危険な自転車走行に伴う交通事故場면을再現。事故の危険性を疑似体験し、生徒へ交通事故の怖さと自転車の安全な走行法を伝えます。

■開催日程■

【日時】7月7日（金）
午後1時15分～2時15分
【場所】西尾市立吉良中学校
（西尾市吉良町富田油田8番地、
TEL:0563-35-0350）
【参加予定スタントマン】6人

■スケジュール■

1:15 開始、西尾署交通課長のあいさつ
1:20 JA担当部署長あいさつ
1:25 スタントマンによる交通事故再現
2:05 吉良中校長による講評
2:10 生徒代表謝辞
2:15 終了



スタントマンによる自転車の交通事故再現
（JA共済ホームページより）

■JA共済連の行う交通安全啓蒙活動

JA共済連では各地の警察署と連携し、平成21年度より自転車交通安全教室を全国47都道府県で開いています。平成21年度～平成25年度の4年間では総計553回開催し、約28万人の小中学生・高校生に交通安全の大切さを伝えてきました。これは、通学や日常生活において自転車の利用頻度が高い中高生に、自転車交通事故の危険性を理解していただくことを趣旨としています。

ほかにもJA共済連では、幼児を対象とした交通安全教室「JA共済アンパンマン交通安全キャラバン」や、小中学生を対象とした「全国小・中学生交通安全ポスターコンクール」を開催し、子どもたちへの交通安全の意識づけを行っています。

※参考：JA共済の地域貢献活動HP <http://social.ja-kyosai.or.jp/index.html>